

令和5年度 指定管理者評価結果票

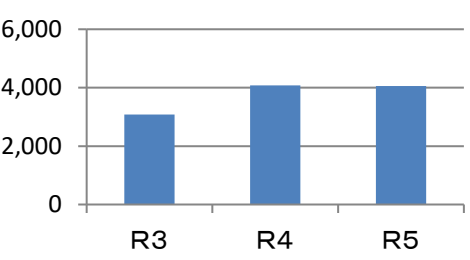
所 管 課	健康福祉部 障害福祉課
評価対象期間	R5.4.1～R6.3.31

1 基本情報

施設概要	名 称	岐阜県聴覚障害者情報センター
	所 在 地	岐阜県岐阜市藪田南5丁目14番53号 岐阜県県民ふれあい会館（OKBふれあい会館）第1棟6階
指定管理者	名 称	一般社団法人岐阜県聴覚障害者協会
	構 成 員	—
	所 在 地	岐阜県岐阜市藪田南5丁目14番53号 岐阜県県民ふれあい会館（OKBふれあい会館）第1棟6階
	指定期間	R4.4.1 ～ R9.3.31
指定管理業務の内容		・ 施設及び設備の維持管理業務 ・ 字幕・手話入りビデオの制作及び貸出業務 ・ 手話通訳者及び要約筆記者の養成及び派遣業務 ・ 情報機器の貸出業務 ・ 聴覚障がい者の相談受付業務 ・ その他の業務

2 利用状況を把握するための指標

指標	利用者数 (単位:人)
R3	3,078
R4	4,075
R5	4,053



R3	R4	R5
3,078	4,075	4,053

3 令和5年度の収支状況

(単位:千円)

収 入 計	36,902
利 用 料 金	0
指定管理料	36,902
そ の 他	0
支 出 計	36,902
人 件 費	21,170
施設管理費	4,337
そ の 他	11,395
差 引	0
納 付 金	—

4 前年度の評価員会議の主な意見及び対応

前年度の評価員会議の主な意見	対応状況
・各自治体、各団体へ今以上に広報が必要。	・センターのチラシを作成し、各自治体へ配布したほか、SNS（LINE、Facebook、Twitter、Youtube）により周知を図った。
・県民、当事者等のニーズの把握や業務の周知等の工夫をしてほしい。	・意見箱を設置し、投函された意見に対応した（手話通訳・要約筆記の付く県主催イベントを、センターHPIにて周知）。 ・センター内のゲスト用フリーWi-Fiを設置した。

5 評価員会議による評価結果

評価項目	評価点 (平均点)	評価員の主な意見
管理基準の充足状況	4.0	・維持管理・企画運営業務や自主事業等は、事業計画に基づいて運営されている。 ・利用者からの要望を受け、新しい取組みも行い成果をあげている。 ・SNSの掲載基準をつくとよい。
設置目的の充足状況	3.8	・聴覚障がい者のコミュニティの拠点となっている。 ・対外的な活動も積極的に行っている。 ・障がい者の情報保障に関わる公私の幅広い情報収集と発信に努めてほしい。 ・聴覚障がい者と健常者との交流の機会を多くつくとよい。
公共性の確保の状況	3.6	・フリーWi-Fiの設置は評価できる。 ・市町村と連携して地域の聴覚障がい者のコミュニケーション支援事業の推進に努めている。 ・地域の関係団体(大学)との連携を図った。
経営状況	3.6	・予算内の収支で概ね良好である。 ・経営状況は健全である。 ・リーフレットやポスターの予算化をするとよい。
派生的効果	3.8	・自主事業(手話サロン、小中学生向け初級手話教室、ふれあいWEEK等)を実施している。 ・広報資料の作成など、業務が多い中で意欲的な取組みが評価できる。 ・SNS等を活用して情報発信ができています。 ・手話教室などを継続的に取り組めるよう、サークル紹介連携等が必要と感じる。

<評価基準>

5	協定書等に定める水準を上回る管理運営がなされており、かつ特筆すべき実績・成果を上げている
4	協定書等に定める水準を上回る管理運営がなされている
3	協定書等に基づき、適切な管理運営がなされている
2	協定書等に基づき、概ね適切な管理運営がなされているが、一部に更なる工夫や改善を要する
1	改善を要する

6 県による評価結果

最終評価	評価の考え方
A	・OKBふれあい会館と連携を図り、企画運営業務が適切に実施されている。 ・利用者の要望に応え、事業計画に沿って事業を実施できている。 ・事業実施にあたり、地域との連携ができています。 ・センターの周知方法として、新たにSNSを活用した広報活動を実施していることは評価できる。今後効果測定を行い、よりの確な広報の方法などを検討していくとよりよくなると思われる。

<評価基準>

S	優れた管理運営がなされており、かつ十分な実績・成果を上げている
A	優れた管理運営がなされている
B	適正な管理運営がなされている
C	改善を要する